

アデカエコロイヤル BSI-9100



報告内容

- ◇ 評価油
- ◇ 紹介サンプル
- ◇ 評価結果
 - ・ 流動点
 - ・ -20°C保存試験
 - ・ 0°C保存試験
- ◇ BSI-9100ご使用の際の注意事項

評価油

評価油	酸価 (mgKOH/g)	水分 (ppm)	メチルエステル 化率(%)	廃食油 主原料
A	0.57	720	> 98	大豆油、ナタネ油
B	0.64	610	> 98	ナタネ油
C	0.85	1200	> 98	大豆油、ナタネ油

※ 評価油入手 2009年6月9日

※ 評価油測定日 2009年7中旬

2009.07.30

Cold Flow Improver F-21.0

3

紹介サンプル

低温流動性向上剤



アデカエコロイヤルBSI-9100

動粘度 = 304mm²/s (40°C)

密度 = 0.90g/cm³

引火点 = 38-50°C

BSI-9100は動粘度が小さいため、廃食油メチルエステルと容易に混合することができます。

2009.07.30

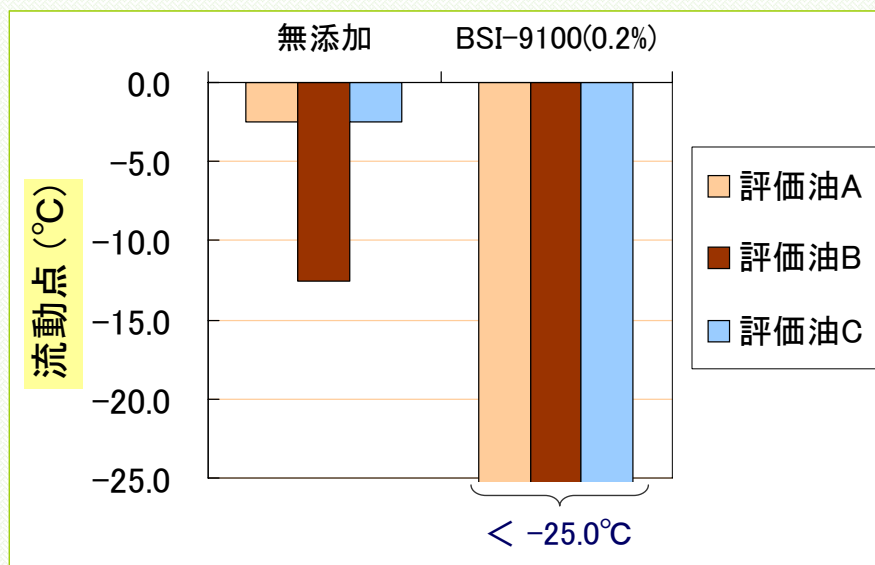
Cold Flow Improver F-21.0

4

流動点

測定方法：JIS K 2269

評価基油：廃食油メチルエステル（3種類）



BSI-9100はいずれの廃食油メチルエステルに対しても、流動点を大幅に改善する

Cold Flow Improver F-21.0

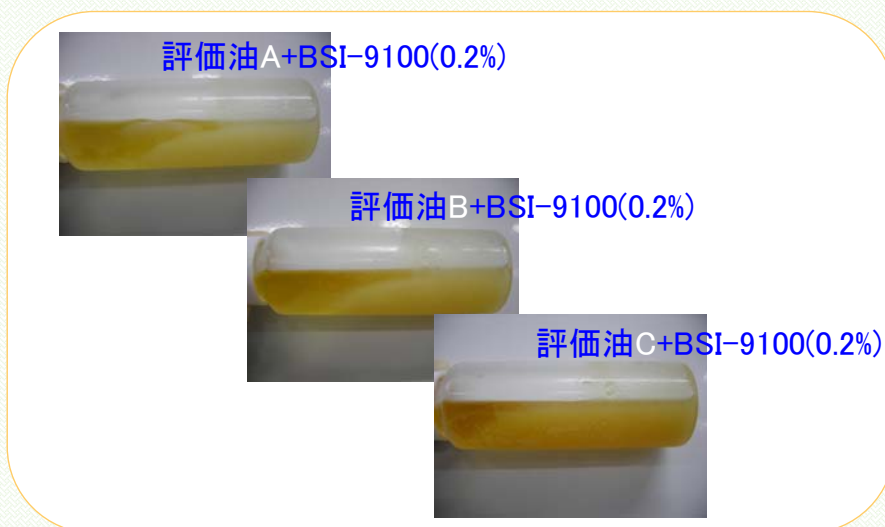
5

2009.07.30

保存試験(-20°C)

測定方法：-20°C × 1週間静置

評価基油：廃食油メチルエステル（3種類）



BSI-9100を0.2%添加した廃食油メチルエステルは、-20°Cで保存しても流動性を維持する。

Cold Flow Improver F-21.0

6

2009.07.30



保存試験(0°C)①

測定方法 : 0°C × 4日間静置
評価基油 : 評価油A



BSI-9100は低温で、廃食油メチルエステルの沈殿を抑制する。

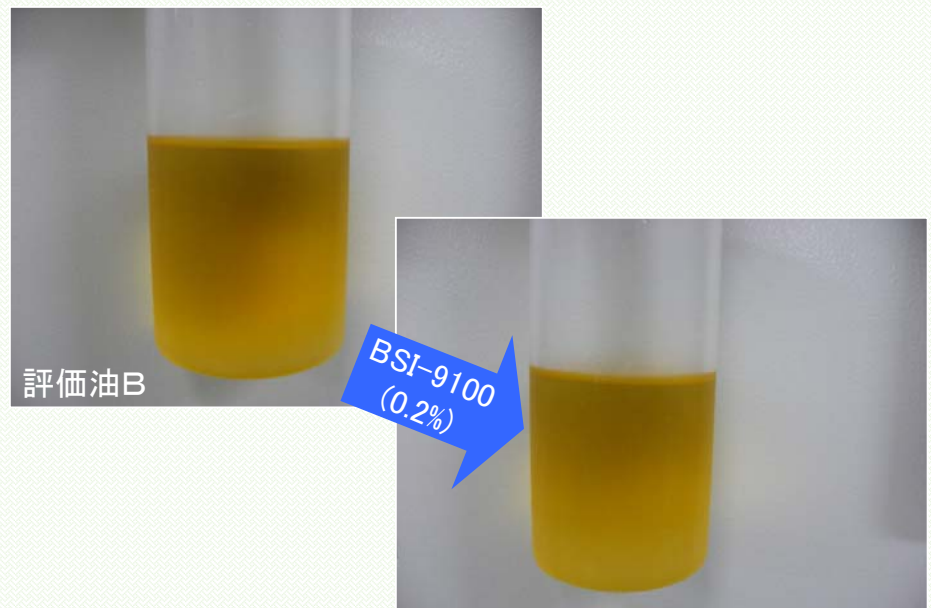
Cold Flow Improver F-21.0

7



保存試験(0°C)②

測定方法 : 0°C × 4日間静置
評価基油 : 評価油B



BSI-9100は低温で、廃食油メチルエステルの沈殿を抑制する。

Cold Flow Improver F-21.0

8

保存試験(0°C)③

測定方法 : 0°C × 4日間静置

評価基油 : 評価油C



BSI-9100は低温で、廃食油メチルエステルの沈殿を抑制する。

Cold Flow Improver F-21.0

9

まとめ

- ◇ **BSI-9100**は動粘度が小さいため、廃食油メチルエステルとの混合が容易です。
- ◇ **BSI-9100**は廃食油メチルエステルの流動点を大幅に改善する。
- ◇ **BSI-9100**を添加した廃食油メチルエステルは、-20°Cで1週間保存しても、流動性を維持する。
- ◇ **BSI-9100**を添加すると、低温で廃食油メチルエステルの沈殿を抑制する。

Cold Flow Improver F-21.0

10

注意事項①

BSI-9100のご使用について

メチルエステルに対して

◇ 添加量＝0.2－0.3%（推奨0.2%）

添加量が少なすぎたり、多すぎたりすると、低温流動性を改善する効果が小さくなります。

◇ 混合温度＝40－60℃（推奨50℃）

混合温度が低すぎたり、高すぎたりすると、低温流動性を改善する効果が小さくなる可能性があります。

◇ 混合時間＝30－60分（推奨45分）

メチルエステルとBSI-9100が均一に混じるため、最低でも30分間、混合をして下さい。混合が不十分ですと、十分な性能が得られない場合があります。

2009.07.30

Cold Flow Improver F-21.0

11

注意事項②

BSI-9100のお取り扱いについて

◆ 常温で保管をして下さい。

5℃以下で白色沈殿を生じる場合があります。（性状には問題がありません。）白色沈殿を生じた場合、40℃以上に加熱し、沈殿を溶かし、よく振り混ぜてから、ご使用下さい。

◆ 皮膚や目に付着した場合

大量の水で洗い流して下さい。

2009.07.30

Cold Flow Improver F-21.0

12